

○教育・保育の量の見込みと確保方策について

【資料1】第6回子ども・子育て会議
(平成29年10月31日)

1. 教育・保育の実績

平成27年度から平成29年度(各年4月1日現在)の実績です。上段の数値は、現在の計画における量の見込みと確保方策、下段は実績値になります。

(1) 市全域

利用区分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
量 の 見 込 み	1号認定	2,506	2,312	2,185	
	2号認定	学校教育を希望	586	603	662
		上記以外	2,112	2,485	2,706
	3号認定	0歳児	289	356	395
		1・2歳児	1,413	1,678	1,821
確 保 方 策	特定教育・保 育施設	1号認定	60	210	300
		2号認定	2,113	2,563	2,873
		3号認定(0歳児)	389	392	416
		3号認定(1・2歳児)	1,215	1,542	1,688
	確認を受けない幼稚園		2,920	2,920	2,920
	特定地域型保 育事業	3号認定(0歳児)	0	0	9
		3号認定(1・2歳児)	0	19	86
実 績	未就学児児童数(全体数)		10,738	11,392	12,109
	児童 認定数	1号認定	83	84	74
		2号認定	1,826	2,098	2,377
		3号認定(0歳児)	191	232	394
		3号認定(1・2歳児)	1,340	1,641	1,961
		合 計	3,440	4,054	4,806
確認を受けない幼稚園《市民》		3,200	3,259	3,245	
定 員 数	特定教育・保 育施設	1号認定	60	60	60
		2号認定	2,128	2,311	2,679
		3号認定(0歳児)	387	422	499
		3号認定(1・2歳児)	1,192	1,304	1,528
	確認を受けない幼稚園		2,920	2,920	2,920
	特定地域型保 育事業	3号認定(0歳児)	4	10	16
3号認定(1・2歳児)		14	44	75	

(2) 各地区

①北部地区

利用区分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
量 の 見 込 み	1号認定	598	559	519	
	2号認定	学校教育を希望	97	96	112
		上記以外	263	287	290
	3号認定	0歳児	24	28	31
		1・2歳児	157	157	160
確 保 方 策	特定教育・保 育施設	1号認定	60	60	60
		2号認定	255	255	255
		3号認定(0歳児)	33	33	33
		3号認定(1・2歳児)	117	117	117
	確認を受けない幼稚園		700	700	700
	特定地域型保 育事業	3号認定(0歳児)	0	0	0
		3号認定(1・2歳児)	0	0	0
実 績	未就学児児童数		1,566	1,518	1,464
	児 童 認 定 数	1号認定	35	29	27
		2号認定	240	255	278
		3号認定(0歳児)	16	25	24
		3号認定(1・2歳児)	148	159	167
		合 計	439	468	496
定 員 数	特定教育・保 育施設	1号認定	60	60	60
		2号認定	255	255	255
		3号認定(0歳児)	33	33	33
		3号認定(1・2歳児)	117	117	117
	確認を受けない幼稚園		700	700	700
	特定地域型保 育事業	3号認定(0歳児)	0	0	0
		3号認定(1・2歳児)	0	0	0

*地域区分

深井新田、平方村新田、西深井、東深井、平方、美原、中野久木、北、小屋、
上新宿新田、南、江戸川台東、江戸川台西、こうのす台、富士見台、
西初石1丁目の一部

②中部地区

利用区分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
量 の 見 込 み	1号認定		573	606	627
	2号認定	学校教育を希望	130	146	181
		上記以外	814	949	1,066
	3号認定	0歳児	141	163	167
		1・2歳児	587	693	769
確 保 方 策	特定教育・保 育施設	1号認定	0	150	150
		2号認定	885	1,055	1,145
		3号認定(0歳児)	189	189	189
		3号認定(1・2歳児)	555	655	715
	確認を受けない幼稚園		200	200	200
	特定地域型保 育事業	3号認定(0歳児)	0	0	0
		3号認定(1・2歳児)	0	19	38
実 績	未就学児児童数		3,900	4,387	4,966
	児 童 認 定 数	1号認定	29	31	25
		2号認定	708	868	988
		3号認定(0歳児)	88	104	193
		3号認定(1・2歳児)	586	707	900
		合 計	1,411	1,710	2,106
定 員 数	特定教育・保 育施設	1号認定	0	0	0
		2号認定	824	856	1,062
		3号認定(0歳児)	158	166	207
		3号認定(1・2歳児)	467	487	609
	確認を受けない幼稚園		200	200	200
	特定地域型保 育事業	3号認定(0歳児)	4	7	10
3号認定(1・2歳児)		14	28	43	

*地域区分

上新宿、桐ヶ谷、谷、上貝塚、下花輪、大畔、若葉台、駒木、駒木台、青田、
十太夫、美田、東初石、西初石、市野谷、後平井
(現計画と地域区分を一部変更しています。)

③南部地区

利用区分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
量 の 見 込 み	1号認定		936	767	679
	2号認定	学校教育を希望	227	233	236
		上記以外	719	932	1,043
	3号認定	0歳児	91	128	158
		1・2歳児	491	649	709
確 保 方 策	特定教育・保 育施設	1号認定	0	0	0
		2号認定	702	982	1,142
		3号認定(0歳児)	125	128	152
		3号認定(1・2歳児)	406	633	689
	確認を受けない幼稚園		1,320	1,320	1,320
	特定地域型保 育事業	3号認定(0歳児)	0	0	6
		3号認定(1・2歳児)	0	0	32
実 績	未就学児児童数		3,445	3,666	3,948
	児 童 認 定 数	1号認定	2	2	5
		2号認定	585	652	788
		3号認定(0歳児)	60	72	139
		3号認定(1・2歳児)	425	544	671
		合 計	1,072	1,270	1,603
定 員 数	特定教育・保 育施設	1号認定	0	0	0
		2号認定	656	807	915
		3号認定(0歳児)	115	142	172
		3号認定(1・2歳児)	372	464	536
	確認を受けない幼稚園		1,040	1,040	1,040
	特定地域型保 育事業	3号認定(0歳児)	0	3	6
3号認定(1・2歳児)		0	16	32	

*地域区分

流山、加、三輪野山、西平井、鱈ヶ崎、木、平和台、南流山、前平井
(現計画と地域区分を一部変更しています。)

④東部地区

利用区分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
量 の 見 込 み	1号認定		399	380	360
	2号認定	学校教育を希望	132	128	133
		上記以外	316	317	307
	3号認定	0歳児	33	37	39
		1・2歳児	178	179	183
確 保 方 策	特定教育・保 育施設	1号認定	0	0	90
		2号認定	271	271	331
		3号認定(0歳児)	42	42	42
		3号認定(1・2歳児)	137	137	167
	確認を受けない幼稚園		700	700	700
	特定地域型保 育事業	3号認定(0歳児)	0	0	3
		3号認定(1・2歳児)	0	0	16
実 績	未就学児児童数		1,827	1,821	1,731
	児 童 認 定 数	1号認定	17	22	17
		2号認定	293	323	323
		3号認定(0歳児)	27	31	38
		3号認定(1・2歳児)	181	231	223
		合 計	518	607	601
定 員 数	特定教育・保 育施設	1号認定	0	0	0
		2号認定	393	393	447
		3号認定(0歳児)	81	81	87
		3号認定(1・2歳児)	236	236	266
	確認を受けない幼稚園		980	980	980
	特定地域型保 育事業	3号認定(0歳児)	0	0	0
3号認定(1・2歳児)		0	0	0	

*地域区分

宮園、思井、中、芝崎、古間木、野々下、長崎、前ヶ崎、向小金、名都借、
松ヶ丘、西松ヶ丘

(現計画と地域区分を一部変更しています。)

(2) 保育所整備数（小規模保育事業所含む）（定員数）

平成27年度から平成29年度までの認可保育所および小規模保育事業所の整備した定員数です。

	平成27年度	平成28年度	平成29年度（予定）
北 部	0	0	0
中 部	77	387	715
南 部	289	229	50
東 部	0	90	0
合計	366	706	765

(3) 特定教育・保育施設の需要数および需要率

特定教育・保育施設の需要数および需要率について、以下のとおり算出しています。

<算出式>

需要数＝認定を受けた人数（＝保育所等入所数＋申請者数（入所者数を除く））

需要割合＝認定を受けた人数／該当年齢の全児童数

*なお、確認を受けない幼稚園（市外含む）に通う市民数は、市全域の1号認定数に加えています。

◎認定数

1号認定：各年4月1日時点の入園数（認定こども園）

+

各年5月1日時点の入園者数（確認を受けない幼稚園）

2号認定：各年4月1日時点の入所数（3歳児以上認可保育所、認定こども園）

+

申請者数（入所者数を除く）

3号認定：各年4月1日時点の入所数

（0～2歳認可保育所、小規模保育事業所、認定こども園）

+

申請者数（入所者数を除く）

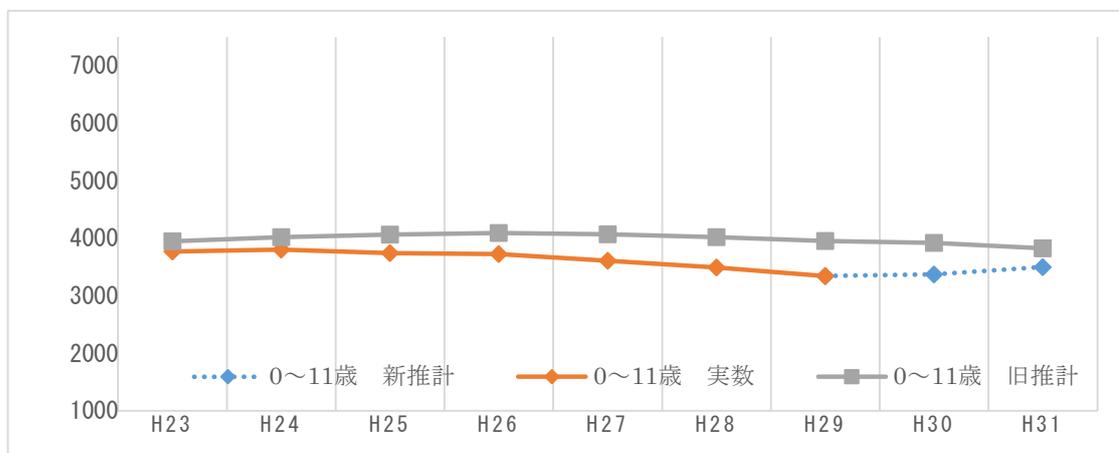
◎需要数（需要率）

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
市 全 域	認定数	6,640(61.8%)	7,313(64.2%)	8,051(66.5%)
	1号認定数	3,283(61.3%)	3,343(59.5%)	3,319(56.6%)
	2号認定数	1,826(34.1%)	2,098(37.4%)	2,377(40.5%)
	3号認定(0歳)	191(10.9%)	232(12.2%)	394(20.1%)
	3号認定(1・2歳児)	1,340(37.0%)	1,641(42.3%)	1,961(45.8%)
北 部	認定数	439(28.0%)	468(30.8%)	496(33.9%)
	1号認定数	35(4.2%)	29(3.5%)	27(3.3%)
	2号認定数	240(28.5)	255(30.4%)	278(33.8%)
	3号認定(0歳)	16(7.6%)	25(12.4%)	24(13.0%)
	3号認定(1・2歳児)	148(28.9%)	159(33.3%)	167(36.6%)
中 部	認定数	1,411(36.2%)	1,710(39.0%)	2,106(42.4%)
	1号認定数	29(1.6%)	31(1.5%)	25(1.1%)
	2号認定数	708(38.1%)	868(41.8%)	988(42.7%)
	3号認定(0歳)	88(12.9%)	104(13.1%)	193(23.7%)
	3号認定(1・2歳児)	586(43.1%)	707(46.6%)	900(48.9%)
南 部	認定数	1,072(31.1%)	1,270(34.6%)	1,603(40.6%)
	1号認定数	2(0.1%)	2(0.1%)	5(0.3%)
	2号認定数	585(34.7%)	652(37.4%)	788(42.7%)
	3号認定(0歳)	60(10.2%)	72(11.4%)	139(19.9%)
	3号認定(1・2歳児)	425(36.4%)	544(42.0%)	671(47.7%)
東 部	認定数	518(28.4%)	607(33.3%)	601(34.7%)
	1号認定数	17(1.8%)	22(2.3%)	17(1.9%)
	2号認定数	293(30.2%)	323(33.9%)	323(36.3%)
	3号認定(0歳)	27(9.8%)	31(11.3%)	38(14.5%)
	3号認定(1・2歳児)	181(31.1%)	231(38.9%)	223(38.5%)

2. 区域別の児童の推計値

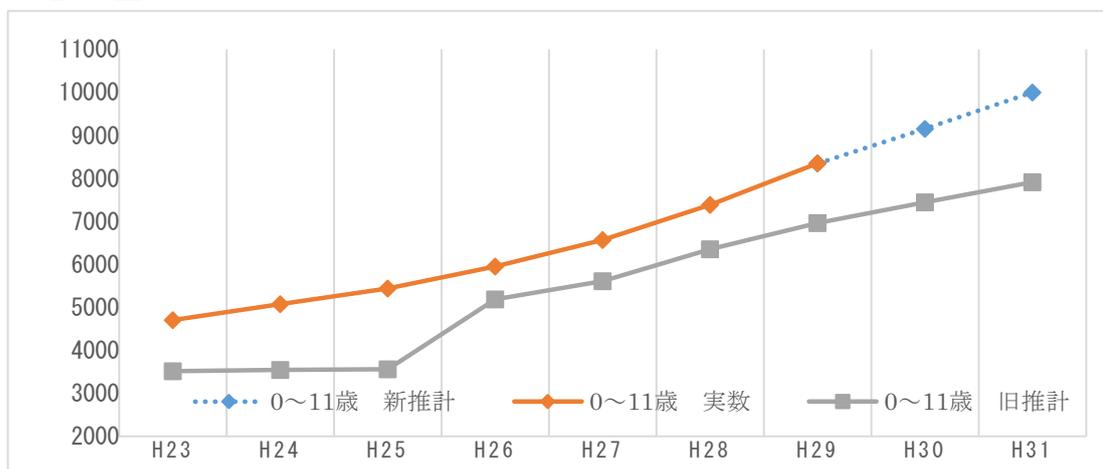
児童の推計値については、平成29年4月1日現在を基準として、算出しています。

(1) 北部地区



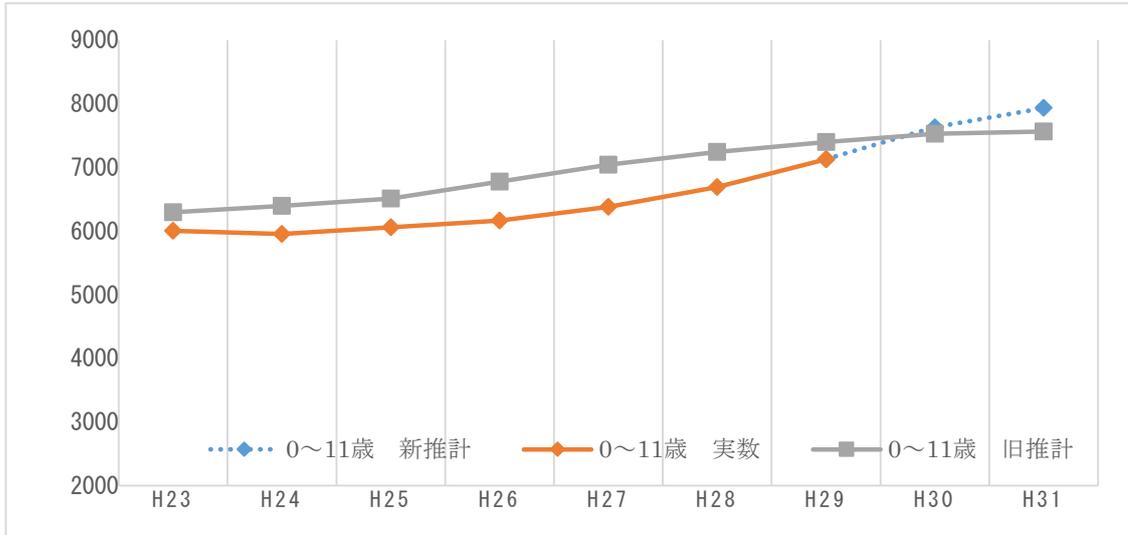
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
0~11歳新推計							3,344	3,373	3,501
0~11歳実数	3,771	3,805	3,742	3,728	3,609	3,493	3,344	-	-
0~11歳旧推計	3,947	4,020	4,064	4,093	4,073	4,019	3,957	3,922	3,824

(2) 中部地区



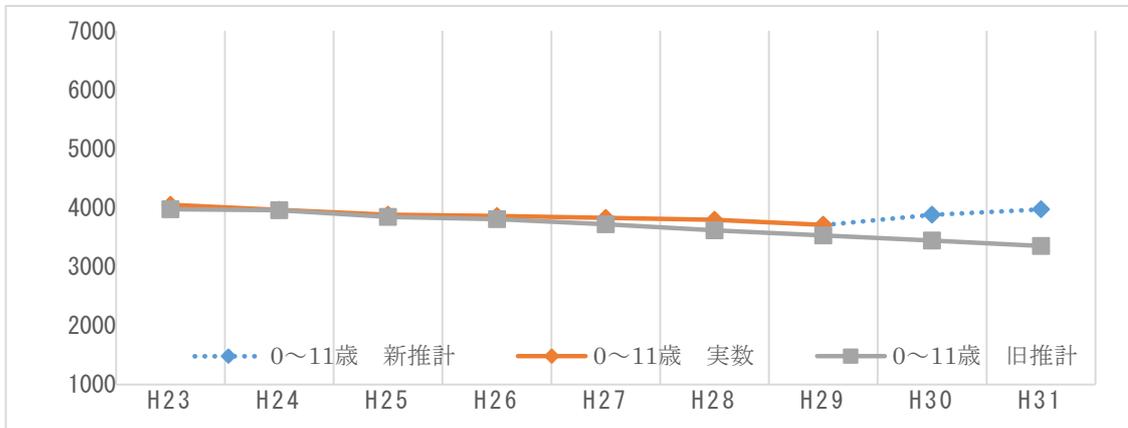
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
0~11歳新推計							8,349	9,153	9,998
0~11歳実数	4,707	5,079	5,436	5,949	6,568	7,384	8,349	-	-
0~11歳旧推計	3,516	3,549	3,561	5,191	5,613	6,353	6,965	7,442	7,912

(3) 南部地区



	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
0~11歳新推計							7,130	7,631	7,934
0~11歳実数	6,005	5,953	6,061	6,162	6,379	6,691	7,130	-	-
0~11歳旧推計	6,295	6,395	6,512	6,779	7,044	7,246	7,397	7,529	7,564

(4) 東部地区



	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
0~11歳新推計							3,707	3,879	3,972
0~11歳実数	4,050	3,961	3,879	3,861	3,829	3,797	3,707	-	-
0~11歳旧推計	3,972	3,956	3,843	3,803	3,720	3,617	3,528	3,440	3,348

3. 量の見込みと確保方策の見直し

(1) 各地区の量の見込みの推計値（推計率）

<算出式>

推計値＝該当年齢の人口推計値×推計率

*推計率は、平成27年度～平成29年度の需要率と各地区の状況から算出。

地区	年度		平成30年度			平成31年度		
	項目		人口推計値 (人)	推計率 (%)	推計値	人口推計値 (人)	推計率 (%)	推計値
北部地区	3歳以上児		848			892		
	1号認定			50.5	428		46.5	415
	2号認定	幼稚園希望		13.0	110		15.0	134
		保育所希望		35.0	297		37.0	330
	3号認定	0歳児	188	14.0	26	175	15.0	26
		1・2歳児	427	38.0	162	452	40.0	181
中部地区	3歳以上児		2,555			2,833		
	1号認定			35.2	899		27.2	771
	2号認定	幼稚園希望		10.0	256		12.0	340
		保育所希望		49.0	1,252		56.0	1,586
	3号認定	0歳児	863	28.0	242	962	33.0	317
		1・2歳児	1,968	55.0	1,082	2,045	62.0	1,268
南部地区	3歳以上児		1,955			2,152		
	1号認定			42.5	831		39.5	850
	2号認定	幼稚園希望		12.0	235		12.0	258
		保育所希望		45.0	880		48.0	1,033
	3号認定	0歳児	716	25.0	179	719	30.0	216
		1・2歳児	1,531	50.0	766	1,493	53.0	791
東部地区	3歳以上児		973			1,000		
	1号認定			42.4	413		40.4	404
	2号認定	幼稚園希望		16.0	156		16.0	160
		保育所希望		38.0	370		40.0	400
	3号認定	0歳児	282	17.0	48	282	19.0	54
		1・2歳児	593	40.0	237	612	42.0	257

*2号認定（幼稚園希望）は、二一ズ調査時の推計率（%）を用いています。

また、同様に、1号認定＋2号認定の割合は、現計画の数値を用いています。

(2) 各地区の量の見込みと確保方策

①北部地区

*確保方策＝各年4月1日定員数

利用区分		平成 30年 度(新)	平成 30年 度(旧)	平成30 年度 (整備数)	平成 31年 度(新)	平成 31年 度(旧)	平成31 年度 (整備数)	
未就学児童数		1,463	1,579	—	1,519	1,529	—	
量 の 見 込 み	1号認定	428	478	—	415	426	—	
	2号 認定	学校教育を希望	110	118	—	134	132	—
		上記以外	297	300	—	330	307	—
	3号 認定	0歳児	26	32	—	26	35	—
		1・2歳児	162	169	—	181	174	—
確 保 方 策	特 定 教 育・保 育 施 設	1号認定	60	60	0	60	60	0
		2号認定	255	335	0	255	335	0
		3号認定(0歳児)	33	35	0	33	35	0
		3号認定(1・2歳児)	117	155	0	117	155	0
	確認を受けない幼稚園		700	700	0	700	700	0
	特 定 地 域 型 保 育 事 業	3号認定(0歳児)	0	0	0	0	0	0
		3号認定(1・2歳児)	0	19	0	0	19	0

【教育・保育の環境】

- ・北部地区は、既存の市街区であり、2か年は同水準で推移し、その後は、人口が減少していくと想定している。
- ・1号認定子ども：他地区に比べて、1号認定子どもの需要数が高くなっている。
- ・2号・3号認定子ども：2号・3号認定子どもの需要率が、他地区に比べて、最も低くなっている。

【確保方策の内容】

- ・1号認定：地区内・市全域・近隣市の幼稚園の利用を想定している。
- ・2号認定：地区内・市全域の認可保育所の利用を想定している。
- ・3号認定：地区内・市全域の認可保育所および小規模保育事業所の利用を想定している。

②中部地区

*確保方策＝各年4月1日定員数

利用区分		平成 30年 度(新)	平成 30年 度(旧)	平成30 年度 (整備数)	平成 31年 度(新)	平成 31年 度(旧)	平成31 年度 (整備数)	
未就学児童数		5,386	4,302	—	5,840	4,397	—	
量 の 見 込 み	1号認定	899	635	—	771	578	—	
	2号 認定	学校教育を希望	256	217	—	340	275	—
		上記以外	1,252	1,173	—	1,586	1,285	—
	3号 認定	0歳児	242	163	—	317	194	—
		1・2歳児	1,082	799	—	1,268	845	—
確 保 方 策	特定教 育・保育 施設	1号認定	15	150	0	15	150	0
		2号認定	1,389	1,225	206	1,595	1,305	78
		3号認定(0歳児)	252	189	6	258	194	6
		3号認定(1・2歳 児)	800	755	108	908	790	36
	確認を受けない幼稚園		200	200	0	200	200	0
	特定地 域型保 育事業	3号認定(0歳児)	34	0	15	49	6	6
		3号認定(1・2歳 児)	171	57	80	251	70	32

【教育・保育の環境】

- ・中部地区は、区画整理の進捗とともに、子育て世帯の転入により児童人口が急増している地域である。今後も、児童数が増えていくことが想定されている。
- ・1号認定子ども：需要数は横ばいになっているが、保育所へのニーズが高く求められている地区であり、今後、減少していくと想定している。
- ・2号・3号認定子ども：他地区からみても需要率が最も高く、今後も、保育所へのニーズは右肩上がりであると想定している。

【確保方策の内容】

- ・1号認定：市全域、近隣市の幼稚園および認定こども園を利用する。また、認定こども園の整備で対応を想定している。
- ・2号認定：2号認定子どもの見込み数は増加することが想定されるため、認可保育所の整備等で対応を想定している。また、小規模保育施設の連携施設の確保として、3歳児以上の受け入れに対応できる施設も想定している。
- ・3号認定：3号認定子どもの見込み数は増加することが想定されるため、認可保育所や小規模保育事業所の整備等で対応を想定している。

③南部地区

*確保方策ニ各年4月1日定員数

利用区分		平成 30年 度(新)	平成 30年 度(旧)	平成30 年度 (整備数)	平成 31年 度(新)	平成 31年 度(旧)	平成31 年度 (整備数)	
未就学児童数		4,202	3,966	—	4,364	3,969	—	
量 の 見 込 み	1号認定	831	651	—	850	643	—	
	2号認 定	学校教育を希望	235	240	—	258	245	—
		上記以外	880	1,102	—	1,033	1,144	—
	3号認 定	0歳児	179	158	—	216	181	—
		1・2歳児	766	733	—	791	769	—
確 保 方 策	特定教 育・保 育施設	1号認定	0	0	0	0	0	
		2号認定	965	1,182	0	965	1,222	0
		3号認定(0歳 児)	175	152	0	175	169	0
		3号認定(1・2 歳児)	555	709	0	555	712	0
	確認を受けない幼稚園		1,320	1,320	0	1,320	1,320	0
	特定地 域型保 育事業	3号認定(0歳 児)	12	6	0	12	12	6
		3号認定(1・2 歳児)	64	32	0	64	64	38

【教育・保育の環境】

- ・南部地区は、区画整理に伴う大規模住宅等の開発があったため、中部地区同様、需要率が増加している。今後は、大幅には増加しないことが想定される。
- ・1号認定子ども：需要数は最も少ないが、地区内の幼稚園だけではなく、市全域・松戸市等近隣市の幼稚園にも入園している。
- ・2号・3号認定子ども：2号・3号認定子どもの需要率は、共に市全域の需要率を上回っている。

【確保方策の内容】

- ・1号認定：地区内・市全域・近隣市の幼稚園の利用を想定している。
- ・2号認定：地区内・市全域の認可保育所の利用を想定している。
- ・3号認定：地区内・市全域の認可保育所および小規模保育事業所の利用を想定している。また、小規模保育事業所の整備で対応を想定している。

④東部地区

*確保方策ニ各年4月1日定員数

利用区分		平成 30年 度(新)	平成 30年 度(旧)	平成30 年度 (整備数)	平成 31年 度(新)	平成 31年 度(旧)	平成31 年度 (整備数)	
未就学児童数		1,848	1,551	—	1,894	1,512	—	
量 の 見 込 み	1号認定	413	341	—	404	331	—	
	2号認 定	学校教育を希望	156	129	—	160	125	—
		上記以外	370	306	—	400	296	—
	3号認 定	0歳児	48	40	—	54	42	—
		1・2歳児	237	188	—	257	189	—
確 保 方 策	特 定 教 育・保 育 施設	1号認定	0	90	(60)	60	90	0
		2号認定	447	331	5	452	331	57
		3号認定(0歳 児)	87	42	0	87	42	3
		3号認定(1・2 歳児)	266	167	5	271	167	30
	確認を受けない幼稚園		700	700	(-100)	600	700	0
	特定地 域型保 育事業	3号認定(0歳 児)	0	9	3	3	9	0
		3号認定(1・2 歳児)	0	29	16	16	29	0

【教育・保育の環境】

- ・東部地区は既存の市街区であり、2か年は同水準で推移し、その後は、ゆるやかに人口が減少していくと想定している。
- ・1号認定子ども：需要数は横ばいで推移していて、地区内の幼稚園だけではなく、市全域・柏市等近隣市の幼稚園にも入園している。
- ・2号・3号認定子ども：2号・3号認定子どもの需要率は、共に、市全域の需要率を下回っている。

【確保方策の内容】

- ・1号認定：市全域、近隣市の幼稚園および認定こども園を利用する。
- ・2号認定：地区内・市全域の認可保育所の利用を想定している。また、認定こども園の整備で対応を想定している。
- ・3号認定：地区内・市全域の認可保育所および小規模保育事業所の利用を想定している。また、小規模保育事業所の整備で対応を想定している。

(3) 市全域の量の見込みと確保方策

利用区分		平成 30 年度(新)	平成 30 年度(旧)	平成 30 年度 (整備数)	平成 31 年度(新)	平成 31 年度(旧)	平成 31 年度 (整備数)	
未就学児童数		12,899	11,398	—	13,617	11,407	—	
量 の 見 込 み	1号認定	2,571	2,105	—	2,440	1,978	—	
	2号認 定	学校教育を希望	757	704	—	892	777	—
		上記以外	2,799	2,881	—	3,349	3,032	—
	3号認 定	0歳児	495	393	—	613	452	—
		1・2歳児	2,247	1,889	—	2,497	1,977	—
確 保 方 策	特 定 教 育・保 育 施 設	1号認定	75	300	(60)	135	300	0
		2号認定	3,056	3,073	211	3,267	3,193	135
		3号認定(0歳 児)	547	418	6	553	440	9
		3号認定(1・2 歳児)	1,738	1,786	113	1,851	1,824	66
	確認を受けない幼稚園		2,920	2,920	(-100)	2,820	2,920	0
	特定地 域型保 育事業	3号認定(0歳 児)	46	15	18	64	27	12
		3号認定(1・2 歳児)	235	137	96	331	182	64

* 保育所受入可能児童数は、定員数の概ね120%としています。

【整備の方向性】

・北部・南部・東部地区の就学前児童数は、2か年でほぼ同水準に推移し、中部地区の就学前児童数は増加していくと想定している。今後は、1号認定は減少傾向、2号・3号認定は上昇傾向と想定しているため、中部、南部、東部地区では認可保育所および小規模保育事業所などの整備が必要と考えている。

《保育所等の整備想定年度》

	平成 30 年度	平成 31 年度
北 部	0	0
中 部	415	158
南 部	0	38
東 部	29	90
合 計	444	286